

プレスリリース

カコ・ニューエナジー、日本向けインバータを発表

独カコ・ニューエナジー、PV エキスポにて、日本市場向け 20 キロワット&50 キロワットの最新ストリングインバータを発表。

リリース日：2017年2月28日、ドイツ・ネッカーズルム

カコ・ニューエナジー GmbH 社は、日本市場向けに、2種のストリングインバータを発表します。2017年3月1日から3日まで東京で開催される PV エキスポにて、ブループラネット 20.0 TL3 INT およびブループラネット 50.0 TL3 INT が、E24-20 スタンドで展示されます。

ブループラネット 20.0 TL3 INT およびブループラネット 50.0 TL3 INT は、3相式ストリングインバータで、地域に分散するルーフトップ型にも、地上設置型の PV 施設にも適しています。出力はそれぞれ 20 キロワット、50 キロワットで、商業用、産業用、いずれの PV 設備規模にも対応しています。ブループラネット 50.0 TL3 INT は、マルチメガワットソーラーパークでも使用が可能です。

発電所規模の PV プラント向け高性能インバータ

両機種とも屋外設置を想定した設計で、IP65 に準拠しています。また、過電圧保護基準も満たした装備です。ブループラネット 50.0 TL3 INT は、98.5%と突出した高性能を誇り、AC や DC コンバイナ、コンパクト変電設備、スイッチギアユニット、低圧配電を備えたオールインワンパッケージへの組込みが可能です。特に発電所規模の PV 施設には、新たなコストソリューションとなります。

PV エキスポで発表

カコ・ニューエナジーは、大規模プロジェクトにおけるセントラルインバータ供給を通じて、日本の PV 市場での足がかりを築いてきました。中でも、福島空港の 1.2 メガワットソーラーパークは、最重要プロジェクトです。ブループラネット 20.0 TL3 INT およびブループラネット 50.0 TL3 INT を皮切りに、広範囲な海外向け製品群からさらに多くのインバータを、世界最大の PV 市場のひとつである日本に向けて紹介していきます。これらストリングインバータ新製品は、2017年3月1日から3日まで東京で開催される PV エキスポで、初発表されます。E24-20 スタンドにて、詳細をご確認ください。

カコ・ニューエナジーについて

カコ・ニューエナジーは、PVグリッド供給用インバータを製造する、世界最大のメーカーのひとつです。家庭用からメガワット発電ソーラーパークまで、あらゆる電圧に対応した製品群をカバーしています。ドイツのネッカーズルムにあり、1999年から累積9ギガワット出力に相当するインバータを供給してきました。PV産業において、CO₂ニュートラル達成を目指してトップを走る企業でもあります。そのテクノロジーは、グリッドあるいはバッテリー接続型ソーラーインバータから、熱・電源複合プラント、集光器モジュール、PV用蓄電システム向けインバータまで、幅広くカバーしています。親会社は1930年代後半における最大のインバータ製造会社のひとつであり、2014年には100周年を迎えました。

詳細はこちらから www.kaco-newenergy.com



ブループラネット 20.0 TL3 INT



ブループラネット 50.0 TL3 INT

写真 © KACO new energy

プレス情報は下のリンクでご覧いただけます。

<http://kaco-newenergy.com/news>

印刷用製品写真はこちらからご覧いただけます。

<http://kaco-newenergy.com/download/images-and-brochures/press/2017/>

コンタクト：

KACO new energy GmbH

Carl-Zeiss-Str. 1

74172 Neckarsulm, Germany

Germany

コルネリア・ラウザー (Kornelia Lauser)

グローバルマーケティングヘッド

Tel. +49 7132 3818-0

Fax +49 7132 3818-703

pr@kaco-newenergy.de

www.kaco-newenergy.com